

学校だより  
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標=キーワード  
重点生活目標

「思いをもちかかわり合う」  
「あいさつがひびき合う学校・地域」

# あすなろ

No.15 令和2年2月4日

## 暖かな春はすぐそこまで

校長 日吉美矢子

2月4日は立春です。立春とは季節が冬から春になったその日を指すのだそうです。春になったとは言え、本格的な春を迎えるにはまだまだ寒い日が続くために、2月を旧暦で如月(きさらぎ、一説には衣更着、衣を更に重ねて着る)と呼ぶのかもしれませんが。寒さ厳しい2月を超えると、暖かな春はすぐそこまできています。

先日、学校内を回っていくと、5年生が学年全体で、「6年生を送る会の準備を行っていました。一人も遊んでいる児童はなく、一生懸命なその姿に、毎年の光景ながら、「下級生が上級生を、心を込めて送る」ことの意味を深く感じました。また、4年生は、2分の1成人式の練習をクラスで頑張っていました。「自分の成長の姿をしっかりと表し、お父さんやお母さんに見てほしい」、そんな思いも伝わってきました。今、それぞれの学年で、1年間の総まとめに向けて、大きく動き始めています。

暖かな春の、よりよい終わりとして別れ、また、新たな出発に向けて、寒さが厳しいこの2月を、子供たちと共に丁寧に、そして一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。



## スマホ長時間使用の弊害



文部科学省の全国学力・学習状況調査から小学6年生と中学3年生の2015年携帯電話・スマートフォン所有率ランキングが、「新・都道府県別統計とランキングで見る県民性【とどラン】」でまとめられており、静岡県スマホの所有率は、**小学生 58.5%、中学生 74.5%**となっていました。今から5年前のデータであることを考えると、現在、かなりの高い率で小学生も所有していることが予想されます。スマホは、本人とすぐ連絡が取れるという利点もありますが、使い方を一歩間違えると、犯罪に巻き込まれたり、生活習慣の乱れにつながったりするという課題も多くあります。

最近、長泉町のある会合に参加した際に、驚くべき内容を耳にしました。それは、仙台市教育委員会による、「スマートフォンの使用時間と家庭学習時間や睡眠時間との関係」の調査結果でした。川島隆太東北大学教授によると、児童生徒7万人超の8年間もわたる追跡調査から次のような結果を得たそうです。スマホの使用と生活習慣、学力との関係を見た時に、「**スマホの使用時間1時間以上**で、睡眠時間7～8時間、学習時間3時間」の子供と「**スマホの使用時間1時間未満**で、睡眠時間7～8時間、学習時間3時間以上の子供」とを比較すると、偏差値でいうと、前者は52.7であったのに対し、後者は57.2と5点の差があったということです。この数値が何を意味しているかということ、**スマホを1時間以上使用することによって、脳神経細胞がストップしてしまい、いくら勉強しても頭に入らないことが明らかになった**ということでした。また、**勉強中のアプリ使用数が多いほど、成績が下がる**そうです。今、スマホは子供たちの生活にあって当たり前の中になっっていますが、**スマホの使用を、毎日1時間未満に抑える努力を各自が行っていく必要がある**そうです。(仙台市教育委員会HPに詳しいデータがあります。)

## ＜予告なし地震避難訓練→運動場への2次避難も実施＞

1月17日（金）に5回目の地震避難訓練を行いました。年間を通して、時間帯を変え避難訓練を行っていますが、今回は、昼休み中に大きな地震が発生したという想定です。そして、その場の避難だけでなく、運動場へ集合する2次避難訓練もあわせて実施しました。放送や校内に配置された教員の指示を通して、1000人を超える児童が素早く運動場に集まることができるのは、長小の素晴らしさでもあります。



【防災担当からの話】

この日は、阪神淡路大震災から25年目でもありました。「自分の命を自分で守る」ために、学校でもこのような訓練実施や、日々の授業を通して思考力・判断力を育てていきたいと考えています。

## ＜家庭教育学級第4回講座・閉級式＞

1月17日（金）の午前中、家庭教育学級第4回講座「つながるシート」及び「閉級式」を行いました。講座の講師として、本校の学校評議員でもあります鈴木真澄様をお招きしました。参加して下さった保護者の方と「つながる」、そして、改めて親子が「つながる」ポイントについて、頭や体を使って学ぶことができました。とても、楽しく和やかな講座となりました。



また、講座に先立ちまして閉級式を行いました。閉級式では、生涯学習課の亀田様から、長泉小の今年度の活動に対するお褒めの言葉をいただきました。



今年度の家庭教育学級は、6月の開級式・美容講座、9月の工場見学、11月の整理収納講座、そして今回の閉級式・講座と年間4回の活動を計画し、実施していただきました。活動を通し、「家庭教育の機能の向上と親同士のコミュニケーションを図る」という家庭教育学級のねらいが十分に達成できたと思います。役員の皆様、1年間ありがとうございました。

## ＜体力アップコンテスト：ドッジボールラリー＞

静岡県の体力アップコンテスト種目の一つとして、「ドッジボールラリー」があります。長泉小としては「投力」の向上を目的に、12月～1月にかけて、学校全体でこのコンテストに取り組んできました。



学年ごと決められた間隔で、時間内に何回ボールのやりとりができたのか、その受け止めた回数によって順位が決まります。結果は、静岡県の「体力アップコンテスト」ホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

【相手が取りやすく！】

### ★「書き損じ葉書」集め、ご協力ありがとうございました！

1月9日（木）～21日（火）の期間中、全校で240枚の葉書が集まりました。早速、南駿P連事務局に送付しました。ご協力いただきまして、本当にありがとうございました。